

令和元年度 第3回 つるおか健康塾 アンケート結果

★ 令和元年 9月21日（土） 荘内病院 3F 講堂

★ 参加人数 41 名 スタッフ 5 名

★ アンケート協力者数 40 名

① 「荘内病院の眼科診療について」

荘内病院医師

山内 悠也 氏

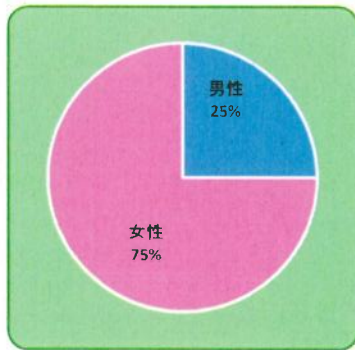
② 「がんとともに自分らしく生きる～患者さんとご家族をささえる緩和ケア～」

荘内病院内科医長・緩和ケアチーム医師

和泉 典子 氏

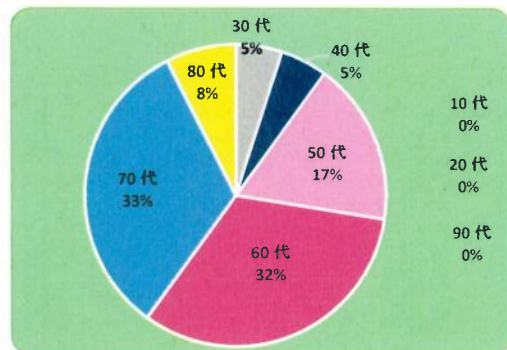
【Q1. 性別】

男性	10
女性	30



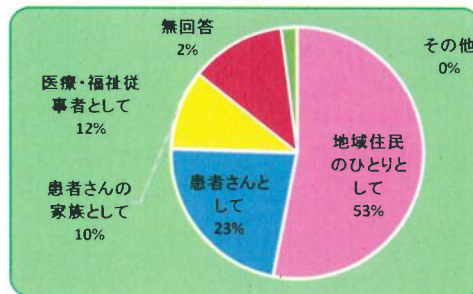
【Q2. 年齢】

10代	0
20代	0
30代	2
40代	2
50代	7
60代	13
70代	13
80代	3
90代	0



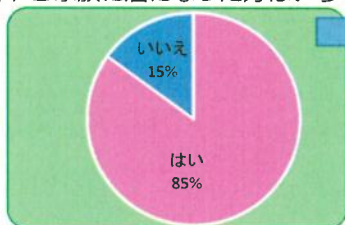
【Q3-1. あなたのお立場は？複数回答可】

地域住民のひとりとして	26
患者さんとして	11
患者さんの家族として	5
医療・福祉従事者として	6
その他	0
無回答	1



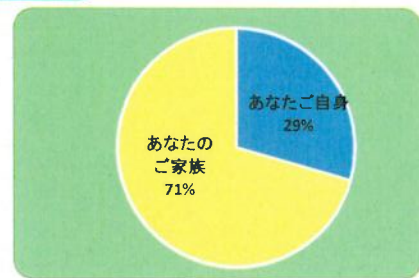
【Q3-2. ご自身やご家族に癌になった方はいらっしゃるでしょうか？】

はい	34
いいえ	6



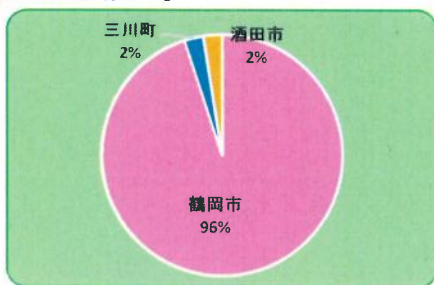
「はい」と答えた方

あなたご自身	10
あなたのご家族	24



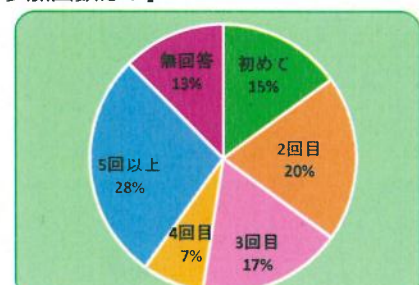
【Q4. お住まいの地域は？】

鶴岡市	38
三川町	1
酒田市	1

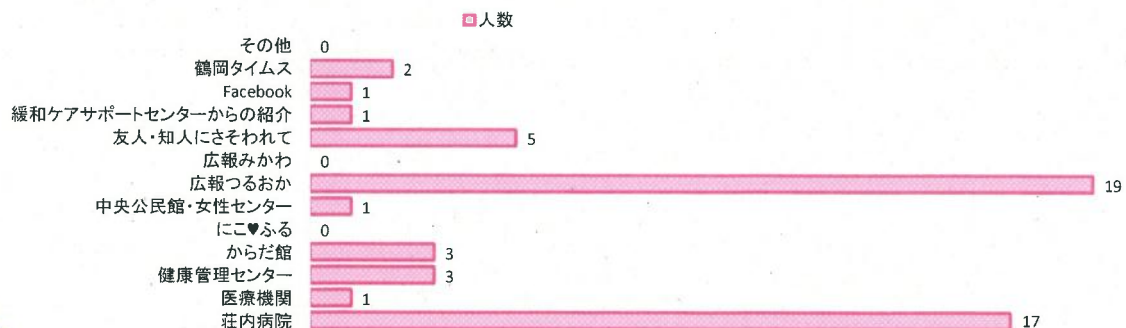


【Q5. この会への参加回数は？】

初めて	6
2回目	8
3回目	7
4回目	3
5回以上	11
無回答	5



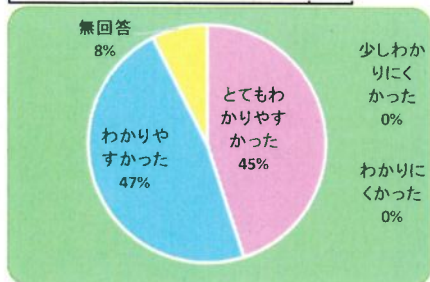
【Q6. 「つるおか健康塾」をどこでお知りになりましたか？（複数回答可）】



【Q7. 講話の内容についてお聞きします】

【Q7-1. 荘内病院の眼科診療について】

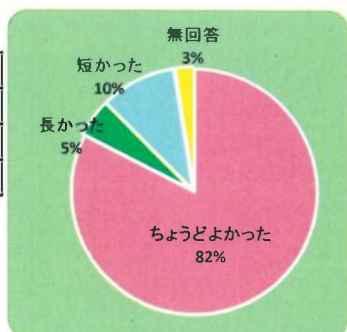
とてもわかりやすかった	18
わかりやすかった	19
少しわかりにくかった	0
わかりにくかった	0
無回答	3



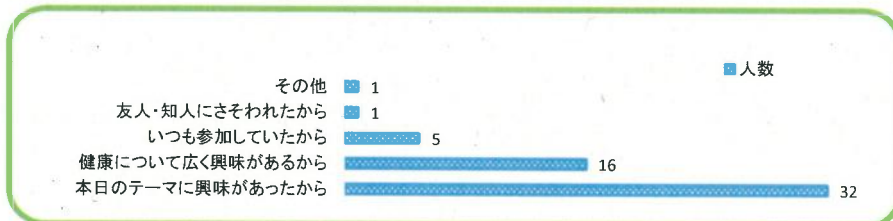
【Q8. 講話の時間についてお聞きします】

【Q8-1. 荘内病院の眼科診療について】

ちょうどよかった	33
長かった	2
短かった	4
無回答	1

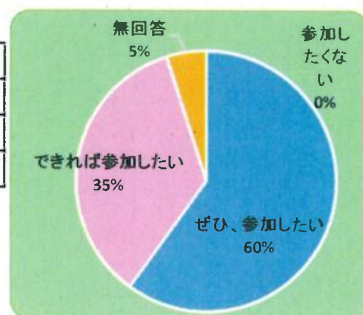


【Q9. この会に参加しようと思ったきっかけは？（複数回答可）】



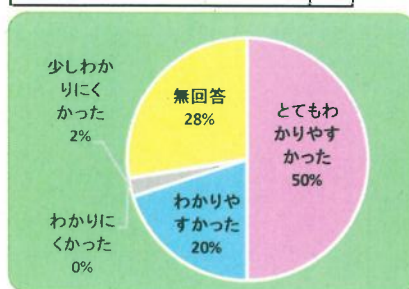
【Q10. これからも「つるおか健康」に参加したいとおもいますか？】

ぜひ、参加したい	24
できれば参加したい	14
参加したくない	0
無回答	2



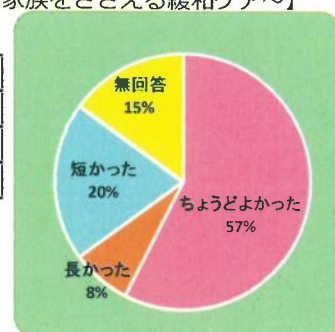
【Q7-2. がんとともに自分らしく生きる
～患者さんご家族をささえる緩和ケア～】

とてもわかりやすかった	20
わかりやすかった	8
少しわかりにくかった	1
わかりにくかった	0
無回答	11



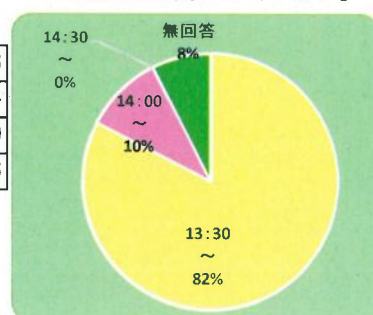
【Q8-2. がんとともに自分らしく生きる
～患者さんご家族をささえる緩和ケア～】

ちょうどよかった	23
長かった	3
短かった	8
無回答	6



【Q11. 来年度の「つるおか健康」の開催時間について
ご意見をお聞かせください】

13：30～	33
14：00～	4
14：30～	0
無回答	3



【Q12. ご意見・ご感想・聞いてみたいテーマ・ご要望等】

- 私は補聴器を利用しているが、ゆっくり話していただければ殆ど理解できるので希望します。（70代 男性）
- 年令と共に視力がさがり、今年は 0.3 0.4 (0.5 1.0) だったのでメガネの度が強くなりとても不便です。いつ医院に行ったらいいのか と思っている。質問の中に答はありました。（70代 女性）
- 鶴岡で専門の眼科診療を受けられるようになったことは非常によかった。是非、東邦大学から先生がいつまでも来ていただけるようにしていただきたい。
緩和ケアのお話は、もしがんになったときの予備知識として大変ためになった。とても有意義な時間でした。ありがとうございました。（60代 男性）
- 和泉先生のお話とてもよかったです。先生、身体に気をつけてがんばってください。（70代 女性）
- いつも大変ありがたく受講させていただいています。医療は日々進歩していますので、新しい情報を受けられる事に感謝しています。年に1度でも座談会方式での情報交換出来れば？（80代 女性）

- ✳ 眼科の部分では、質問コーナーのところで物足りなさがカバーされた印象を受けた。
緩和ケアのところは、何度も聞いて自分の中に落とし込んでいくことが大事。
ありがとうございます。 (50代 女性)
- ✳ 緩和ケアは「生きることを支える」。印象に残りました。医療にスピリチュアも含む幅広いスキルが求められていると痛感します。
山内Dr.のていねいな質疑応答に好感持ちました。 (60代 女性)
- ✳ 死別後の遺族ケアについて。グリーフケアのあり方。 (30代 女性)
- ✳ 和泉先生のご自分のお話を話して下さったことに、りっぱな先生だなと思いました。先生はステキです。
山内先生とは、もっとお話したいと思いました。つまらない無遠慮な質問にもていねいに答えて下さいました。
ありがとうございました。今日、出席してみてよかったと思っています。 (70代 女性)
- ✳ 要望として、血管年齢測定して数値の説明する方法。
要望として、眼科（加齢黄斑、緑内障）の説明を願いたい。 (70代 男性)
- ✳ ①眼科—白内障手術済 加齢黄斑：市内眼科医より酒田しょうない眼科に紹介されレーザー済み
なぜ荘内病院に紹介されなかったのか不思議。
②肝臓がん—白幡先生手術済み。結果途中断念 カテーテル2回済み。今後いつか不安 何回迄持つのか。
緩和ケアの診療は、どの様な手続きが必要か。
現在3カ月毎の血液検査とCTの状況中、抗がん剤、薬、一切なし。現在自覚症状なし。 (70代 男性)

